

## [058] 文獻探究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/4402936>

---

出版情報：文獻探究. 58, 2020-03-31. 文獻探究の会  
バージョン：  
権利関係：

『文献探究』五十八号をお届けいたします。今号は三本の論考が揃いました。森稿は、『平家物語』諸本における女人往生の言説を、人物・場面ごとに本文を対照させながら整理したものです。二宮稿は、『栄花物語』巻八「はつはな」に描かれる、伊周の死とその遺言に着目し、中関白家および藤原為光とその娘に対する本作での描かれ方を考察したものです。金稿は、漢語「失神」の語形成とその使用の様相について、中国語との繋がりを考慮しながら通時的に考察したものです。

\*

今号の口絵は、本学附属図書館雅俗文庫に所蔵される「児雷也豪傑双六」の紹介です。本資料は、合巻『児雷也豪傑譚』を題材とした絵双六で、鮮やかな多色刷りによる一枚物です。付属の袋には空刷り文様も施され、鑑賞用としても楽しめます。口絵にふさわしい資料がございましたら、解説を添えて是非編集部までお寄せ下さい。

\*

今般、新型コロナウイルス感染症の発生に伴い、急遽、各方面で様々な対策を講じていることかと存じます。そうした慌ただしいなか、本誌を無事発行することができたこと、執筆者や城島印刷をはじめとする方々に、心よりご協力感謝申し上げます。

\*

前号に引き続き、博士後期課程の吉田宰が代表を務めております。今号に関する編集・会計事務には、吉田の他、博士後期課程の藤田優子、古田龍啓、余鴻燕、修士課程の施超智があたりました。次号（五十九号）の投稿締切は来年二月末日、三月刊行の予定です。多数のご寄稿をお待ち申し上げます。

（吉田記）